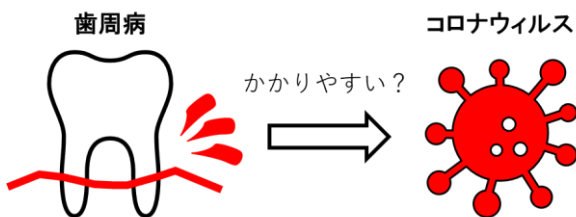


「課題名:SARS-CoV-2 感染に歯周炎が及ぼす影響の検証」について

○ 研究の意義・目的

コロナウィルス感染症が世界中に広まり、日本でも多くの感染者がいます。現時点で、明確な治療法はないため、ワクチンや感染対策を徹底するなど、予防により感染を防ぐしか方法がありません。歯周病は歯肉に起きる炎症で、多くの全身の病気と関わっていることが分かっています。歯肉の内面は潰瘍を形成しており、口腔内の細菌が感染しやすい場所になります。コロナウィルス感染も引き起こしやすいと想像さ



れますが、歯周炎とコロナウィルス感染にどのような関係があるかはわかっていません。

そこで、コロナウィルス感染のし易さに、歯周炎がどのように関わっているか明らかにすることを目的として本研究を行います。

○ 研究対象者

2023年3月8日（実施許可日）から2028年3月31日までに、広島大学病院歯周診療科で治療を受けられた全ての患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、カルテの情報を使用します。使用する内容は、年齢、性別、服用中の薬、全身疾患、生活歴（飲酒・喫煙）、歯周病の程度、またコロナウィルスワクチンの接種歴、コロナウィルス感染症の有無です。広島大学単独で実施する研究のため、外部へ情報を提供することはありません。

○ 研究期間 2023年3月8日（実施許可日）～2030年3月31日

利用開始日：実施許可日以降

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。誰のものかわからないよう個人情報を加工して研究を行うため、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

*研究にご協力いただかなくても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

ご協力いただけない場合は担当医または担当者までお申し出ください。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。

不明な点がございましたら下記のところまでお問合せください。



問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

Tel: 082-257-5663

広島大学病院歯周診療科 教授 水野 智仁（研究責任者）

助教 目見田 匠（担当者）